

第3章

観 測

〔 3－ 1 〕 河川水位観測所一覧表

番 号	水系 名	河川 名	キロ 程	観測所名	所管	土木 建築 事務 所	位 置	水 位				堤防高		水防警報との関連	
								水 防 団 待 機	氾 濫 注 意	避 難 判 断	氾 濫 危 険	左 岸	右 岸	対応する水防 警報 発令区間	対象 市町
1	錦川	錦川	81.0	小原水位 局	県	周南	周南市大字長 穂字小原	5.1	6.5	-	8.6	9.2	11.0	向道ダム～小 原水位局まで	周南
2	錦川	錦川	90.3	小泉雨量 水位局	県	周南	周南市大字鹿 野下字一丁田	2.8	4.2	-	5.3	8.8	6.6	坂根川合流点 ～二侯橋まで	周南
3	錦川	錦川	94.0	田原橋雨 量水位局	県	周南	周南市大字鹿 野下字秘尻敷 1299－2 地先	2.3	3.3	-	5.3	9.1	6.4	坂根川合流点 ～二侯橋まで	周南
4	錦川	錦川	96.0	柏原水位 局	県	周南	周南市大字鹿 野中字柏原	1.9	2.9	-	4.0	5.5	6.2	大平橋下流 6.5m～渋川合 流点まで	周南
5	錦川	渋川	2.0	城平雨量 水位局	県	周南	周南市大字鹿 野上字堤	1.5	2.3	-	2.8	4.5	6.4	中国自動車道 橋梁～錦川合 流点まで	周南
6	島田 川	島田 川	4.3	下林雨量 水位局	県	周南	光市大字島田 字下林河川敷 内	2.0	2.6	2.8	3.2	5.9	5.5	三島橋～河口 まで	周南 光
7	島田 川	島田 川	6.4	島田水位 局	県	周南	光市三井8丁 目	2.4	3.0	3.4	4.4	6.0	6.0	椎の木川合流 点上流 300m ～河口まで	周南 光
8	島田 川	島田 川	11.6	土手水位 局	県	周南	周南市大字小 松原字土手	2.7	3.8	3.9	4.0	7.1	8.7	椎の木川合流 点上流 300m ～旭橋まで	周南 光
9	富田 川	富田 川	2.5	音羽雨量 水位局	県	周南	周南市大字富 田字橋本 615	1.5	2.3	-	3.8	4.3	4.6	神代川合流点 ～河口まで	周南
10	富田 川	富田 川	5.2	川本水位 局	県	周南	周南市大字上 村字平山	1.5	1.7	-	2.3	3.2	2.6	川上ダム～神 代川合流点ま で	周南
11	夜市 川	夜市 川	6.0	下佐畑橋 水位局	県	周南	周南市大字戸 田字下佐畑東 4667 地先	1.3	1.9	-	2.0	3.8	3.0	柳橋上流 800 m～JR 山陽本 線橋梁まで	周南
12	夜市 川	夜市 川	2.1	夜市水位 局	県	周南	周南市羽島 2 丁目 1759-2	1.5	1.8	-	2.0	4.5	4.9	JR 山陽本線橋 梁～河口まで	周南
13	西光 寺川	西光 寺川	1.0	西光寺川 水位局	県	周南	周南市大字櫛 ヶ浜字塩田 379-1	0.9	1.5	-	1.6	2.6	2.7	二級河川上流 端部～河口ま で	周南
14	佐波 川	島地 川	14.0	和田水位 局	国交 省	周南	周南市大字埴 字四熊出 1435	3.3	3.4	-	4.7	6.2	5.2	夏切橋上流 200m～市境ま で	周南

番 号	水系 名	河川 名	キロ 程	観測所名	所管	土木 建築 事務 所	位 置	水 位				堤防高		水防警報との関連	
								水 防 団 待 機	氾 濫 注 意	避 難 判 断	氾 濫 危 険	左 岸	右 岸	対応する水防 警報 発令区間	対象 市町
15	末武 川	末武 川	3.5	末武水位 局	県	周南	下松市末武中	1.0	1.6	-	1.8	4.3	4.7	山陽自動車道 橋梁～河口ま で	下松 周南

〔 3－1－1 〕 河川簡易型水位計一覧表

番 号	水系 名	河川 名	キロ 程	名 称	所管	土木 建築 事務 所	位 置	水 位				堤防高		水防警報との関連	
								水 防 団 待 機	氾 濫 注 意	避 難 判 断	氾 濫 危 険	左 岸	右 岸	対応する水防 警報 発令区間	対象 市町
1	錦川	錦川	-	新恵比寿橋 (簡易型)	県	周南	周南市須万 2506 地先	3.2	5.5	-	7.5	12.5	8.8	—	周南
2	夜市 川	的場 川	-	的場川 (簡易型)	県	周南	周南市夜市的 場 665 地先	0.5	1.1	-	1.7	2.4	2.5	—	周南
3	島田 川	島田 川	-	筏場橋 (簡易型)	県	周南	周南市小松原 266-6 地先	1.0	2.0	-	3.0	-	3.6	—	周南 光

〔３－２〕雨量観測所一覧表

番号	観測所名	管内	位 置	所 管	
1	周南土木雨量局	周南	周南市毛利町2丁目38	県	土木防災情報システム
2	周南市消防本部	周南	周南市新宿通5-1-3	周南市	周南市消防本部
3	湯野雨量局	周南	周南市大字湯野字柿ノ木峠767-1	県	土木防災情報システム
4	米光雨量局	周南	周南市大字和田字米光27-4地先	県	土木防災情報システム
5	大津島雨量局	周南	周南市大字大津島字中屋浦266-2	県	土木防災情報システム
6	北山雨量局	周南	周南市大字須万2091	県	土木防災情報システム
7	向道ダム	周南	周南市大道理字掛260-7	県	向道ダム管理事務所
8	菅野ダム	周南	周南市大字中須北字川平194-3	県	菅野ダム管理事務所
9	須々万雨量局	周南	周南市須々万奥	県	菅野ダム管理事務所
10	四熊雨量局	周南	周南市四熊中郷	県	川上ダム管理事務所
11	瀬戸兼雨量局	周南	周南市大道理小原	県	川上ダム管理事務所
12	川上ダム	周南	周南市川上	県	川上ダム管理事務所
13	音羽雨量水位局	周南	周南市大字富田林字橋本615	県	土木防災情報システム
14	高瀬	周南	周南市大字高瀬字青ケ平257	国土交通省	山口河川国道事務所
15	和田	周南	周南市大字埴字四熊出1435地先	国土交通省	山口河川国道事務所
16	勝間雨量局	周南	周南市大字呼坂1195-14	県	土木防災情報システム
17	八代	周南	周南市大字八代819	周南市	周南市熊毛総合支所
18	田原橋雨量水位局	周南	周南市大字鹿野下字秘尻藪1299-2地先	県	土木防災情報システム
19	城平雨量水位局	周南	周南市大字鹿野上堤	県	向道ダム管理事務所
20	長野山雨量局	周南	周南市大字五万堂563-5	県	向道ダム管理事務所
21	大潮雨量局	周南	周南市大字大潮字開作3045	県	向道ダム管理事務所
22	小泉雨量水位局	周南	周南市大字鹿野下小泉	県	向道ダム管理事務所
23	石ヶ岳雨量局	周南	周南市大字巢山字西深山3151	県	佐波川ダム管理事務所
24	仁保津	周南	周南市大字巢山字川尻1024地先	国土交通省	山口河川国道事務所
25	鹿野総合支所	周南	周南市大字鹿野上3277	周南市	周南市鹿野総合支所
26	旧大潮小学校	周南	周南市大字大潮字兎飛1489-1	周南市	周南市鹿野総合支所
27	旧渋川小学校	周南	周南市大字鹿野上字森木地1018-1	周南市	周南市鹿野総合支所
28	旧仁保津小学校	周南	周南市大字巢山字出合1481-2	周南市	周南市鹿野総合支所
29	金峰山の里交流館	周南	周南市大字金峰字郷3964	周南市	周南市鹿野総合支所
30	和田	周南	周南市大字高瀬	気象庁	下関地方気象台
31	鹿野	周南	周南市大字鹿野下字サヤ段	気象庁	下関地方気象台

〔3－3〕潮位観測所一覧表

番号	港 湾 名	観測所名	位 置	平均高潮面 (CDL 表示)	所 管 名	電話番号
1	徳山下松港	徳山検潮所	周南市那智町3-1	2. 7 0	徳山海上保安部	0834-31-0110
2	徳山下松港	徳山港観測局	周南市築港町	2. 8 5	周南港湾管理事務所	0834-21-1787

※ 2. 8 5 は平均満潮面 (MHWL)

〔3－4〕各港潮位表

	徳山港	下松港	三田尻港
朔望平均満潮面 (HWL)	+ 1. 4 9	+ 1. 5 2	+ 1. 5 4
平 均 水 面 (MSL)	- 0. 0 6	- 0. 0 6	- 0. 0 6
東京湾平均海面 (TP)	0. 0 0	0. 0 0	0. 0 0
朔望平均干潮面 (LWL)	- 1. 6 1	- 1. 6 4	- 1. 6 6
基 本 水 準 面 (CDL)	- 1. 8 6	- 1. 8 6	- 1. 8 6

〔3－5〕風速計一覧表

番号	位 置	所有者名	電話番号
1	周南市新宿通5-1-3	周南市消防本部	0834-22-8765
2	周南市築港町9-1	周南港湾管理事務所	0834-21-1787
3	周南市大字大潮字兎飛 1489-1	鹿野総合支所	0834-68-2331
4	周南市大字鹿野上字森木地 1018-1	鹿野総合支所	0834-68-2331
5	周南市大字巢山字出合 1481-2	鹿野総合支所	0834-68-2331
6	周南市大字金峰字郷 3964	鹿野総合支所	0834-68-2331

〔 3 － 6 〕 震度観測施設一覧表

番号	市町名	設置機関	震度観測点名称	観測点所在地
1	周南市	山口県 山口県 山口県 山口県 防災科研 防災科研	周南市岐山通り 周南市富田 周南市熊毛中央町 周南市鹿野上 徳山 鹿野	岐山通 1-1（周南市役所） 富田 1-1-2（周南市西消防署） 熊毛中央町 1-1（熊毛総合支所） 大字鹿野上 3189-1（鹿野総合支所） 桜馬場通 1-3（児玉公園） 大字鹿野上 3277（旧鹿野総合支所）
2	山口市	山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 気象庁 防災科研 防災科研 防災科研	山口市大殿大路 山口市徳地堀 山口市阿東徳佐 山口市秋穂東 山口市小郡下郷 山口市阿知須 山口市前町 山口 生雲中	大殿大路 120-4 徳地堀 1744（徳地総合支所） 阿東徳佐中 3417-2（阿東総合支所） 秋穂東 6570（秋穂総合支所） 小郡下郷 609-1（小郡総合支所） 阿知須 2743（阿知須地域交流センター） 前町 1523-8（山口特別地域気象観測所） 大字秋穂二島字岩屋林 4532-27 の内 阿東生雲中 328-5
3	防府市	気象庁 防災科研	防府市寿 防府	寿町 7-1（防府市役所） 大字西浦 230-2（消防本部南出張所）
4	下松市	山口県 気象庁	下松市大手町 下松市瀬戸	大手町 3-3-3（下松市役所） 大字瀬戸字高垣 744
5	光市	山口県 山口県	光市中央 光市岩田	中央 6-1-1（光市役所） 大字岩田 2483-1（大和コミュニティーセンター）
6	岩国市	山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 気象庁 防災科研 防災科研 防災科研	岩国市本郷町本郷 岩国市周東町下久原 岩国市錦町広瀬 岩国市美川町四馬神 岩国市由宇町 岩国市玖珂支所 岩国市美和町生見 岩国市今津 美川 岩国 玖珂	本郷町本郷 2082-1（本郷支所） 周東町下久原 1208-1（周東総合支所） 錦町広瀬 12-8（錦総合支所） 美川町四馬神 1057（美川支所） 由宇町中央 1-1-10（由宇総合支所） 玖珂町 4933-2（玖珂支所） 美和町生見 2126（美和総合支所） 今津町 1-14-51（岩国市役所） 美川町四馬神 2199-1 横山 2-6 玖珂町 6345

※防災科研：防災科学技術研究所

〔３－７〕 気象庁震度階級関連解説表（下関地方気象台）

使用にあたっての留意事項

- (1) 気象庁が発表している震度は、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値です。この資料は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すもので、それぞれの震度に記述される現象から震度が決定されるものではありません。
- (2) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は震度計が置かれている地点での観測値であり、同じ市町村であっても場所によって震度が異なることがあります。また、中高層建物の上層階では一般に地表より揺れが強くなるなど、同じ建物の中でも、階や場所によって揺れの強さが異なります。
- (3) 震度が同じであっても、地震動の振幅（揺れの大きさ）、周期（揺れが繰り返す時の1回あたりの時間の長さ）及び継続時間などの違いや、対象となる建物や構造物の状態、地盤の状況により被害は異なります。
- (4) この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの震度階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (5) この資料は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、5年程度で定期的に内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (6) この資料では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用 語	意 味
まれに わずか 大半 ほとんど	極めて少ない。めったにない。 数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。 半分以上。ほとんどよりは少ない。 全部ではないが、全部に近い。
が（も）ある が（も）いる	当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。
さらに多くなる	上記の「多くなる」と同じ意味。下位の階級で上記の「多くなる」が使われている場合に使用。

※ 気象庁では、アンケート調査などにより得られた震度を公表することがありますが、これらは「震度〇相当」と表現して、震度計の観測から得られる震度と区別しています。

人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

震度 階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。	—	—
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。	—	—
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	—
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。	棚にある食器類が音を立てることがある。	電線が少し揺れる。
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。
5強	大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが増える。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほん	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	ろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。

木造建物（住宅）の状況

震度 階級	木造建物（住宅）	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5 弱	—	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
5 強	—	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
6 弱	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。 瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
6 強	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる。 傾くものや、倒れるものが多くなる。
7	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 まれに傾くことがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。

（注1）木造建物（住宅）の耐震性により2つに区分けした。耐震性は、建築年代の新しいものほど高い傾向があり、概ね昭和56年（1981年）以前は耐震性が低く、昭和57年（1982年）以降には耐震性が高い傾向がある。しかし、構法の違いや壁の配置などにより耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。

（注2）この表における木造の壁のひび割れ、亀裂、損壊は、土壁（割り竹下地）、モルタル仕上壁（ラス、金網下地を含む）を想定している。下地の弱い壁は、建物の変形が少ない状況でも、モルタル等が剥離し、落下しやすくなる。

（注3）木造建物の被害は、地震の際の地震動の周期や継続時間によって異なる。平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震のように、震度に比べ建物被害が少ない事例もある。

鉄筋コンクリート造建物の状況

震度 階級	鉄筋コンクリート造建物	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5 強	—	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。
6 弱	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。
6 強	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。	壁、梁（はり）、柱などの部材に、斜めやX状のひび割れ・亀裂がみられることがある。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。
7	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。 1階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。	壁、梁（はり）、柱などの部材に、斜めやX状のひび割れ・亀裂が多くなる。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多くなる。

（注1）鉄筋コンクリート造建物では、建築年代の新しいものほど耐震性が高い傾向があり、概ね昭和56年（1981年）以前は耐震性が低く、昭和57年（1982年）以降は耐震性が高い傾向がある。しかし、構造形式や平面的、立面的

な耐震壁の配置により耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。

(注2) 鉄筋コンクリート造建物は、建物の主体構造に影響を受けていない場合でも、軽微なひび割れがみられることがある。

地盤・斜面等の状況

震度 階級	地盤の状況	斜面等の状況
5弱 5強	亀裂※ ¹ や液状化※ ² が生じることがある。	落石やがけ崩れが発生することがある。
6弱	地割れが生じることがある。	がけ崩れや地すべりが発生することがある。
6強 7	大きな地割れが生じることがある。	がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある※ ³ 。

※1 亀裂は、地割れと同じ現象であるが、ここでは規模の小さい地割れを亀裂として表記している。

※2 地下水位が高い、ゆるい砂地盤では、液状化が発生することがある。液状化が進行すると、地面からの泥水の噴出や地盤沈下が起こり、堤防や岸壁が壊れる、下水管やマンホールが浮き上がる、建物の土台が傾いたり壊れたりするなどの被害が発生することがある。

※3 大規模な地すべりや山体の崩壊等が発生した場合、地形等によっては天然ダムが形成されることがある。また、大量の崩壊土砂が土石流化することもある。

ライフライン・インフラ等への影響

ガス供給の停止	安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度5弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まることがある※。
断水、停電の発生	震度5弱程度以上の揺れがあった地域では、断水、停電が発生することがある※。
鉄道の停止、 高速道路の規制等	震度4程度以上の揺れがあった場合には、鉄道、高速道路などで、安全確認のため、運転見合わせ、速度規制、通行規制が、各事業者の判断によって行われる。（安全確認のための基準は、事業者や地域によって異なる。）
電話等通信の障害	地震災害の発生時、揺れの強い地域やその周辺の地域において、電話・インターネット等による安否確認、見舞い、問合せが増加し、電話等がつながりにくい状況（ふくそう）が起こることがある。そのための対策として、震度6弱程度以上の揺れがあった地震などの災害の発生時に、通信事業者により災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板などの提供が行われる。
エレベーターの停止	地震管制装置付きのエレベーターは、震度5弱程度以上の揺れがあった場合、安全のため自動停止する。運転再開には、安全確認などのため、時間がかかることがある。

※震度6強程度以上の揺れとなる地震があった場合には、広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある。

大規模構造物への影響

長周期地震動※による 超高層ビルの揺れ	超高層ビルは固有周期が長いため、固有周期が短い一般の鉄筋コンクリート造建物に比べて地震時に作用する力が相対的に小さくなる性質を持っている。しかし、長周期地震動に対しては、ゆっくりとした揺れが長く続き、揺れが大きい場合には、固定の弱いOA機器などが大きく移動し、人も固定しているものにつかまらないうつかり、同じ場所にいられない状況となる可能性がある。
石油タンクのスロッシング	長周期地震動により石油タンクのスロッシング（タンク内溶液の液面が大きく揺れる現象）が発生し、石油がタンクから溢れ出たり、火災などが発生したりすることがある。
大規模空間を有する施設の天井等の破損、脱落	体育館、屋内プールなど大規模空間を有する施設では、建物の柱、壁など構造自体に大きな被害を生じない程度の地震動でも、天井等が大きく揺れたりして、破損、脱落することがある。

※ 規模の大きな地震が発生した場合、長周期の地震波が発生し、震源から離れた遠方まで到達して、平野部では地盤の固有周期に応じて長周期の地震波が増幅され、継続時間も長くなることがある。

〔3－8〕大津波警報・津波警報・津波注意報、津波予報の通知形式（下関地方気象台）

ツウチツナミヨホウ9 シモノセキ

令和5年 ○月○日10時03分

下関地方気象台

10時03分に津波警報等（大津波警報・津波警報あるいは津波注意報）が
発表されましたのでお知らせします。

\$印は優先度の高い重要な情報を示す記号です。

当気象台管内に関係する予報区；

\$ 山口県瀬戸内海沿岸	大津波警報
山口県日本海沿岸	津波注意報

発表された全文は次のとおりです。

大津波警報・津波警報・津波注意報

令和5年○月○日10時03分 気象庁発表

***** 見出し *****

東日本大震災クラスの津波が来襲します。

大津波警報・津波警報を発表しました。

ただちに避難してください。

.....略.....

***** 本文 *****

\$印は優先度の高い重要な情報を示す記号です。

大津波警報を発表した沿岸は次のとおりです。

<大津波警報>

\$ 茨城県、\$ 千葉県九十九里浜・外房、\$ 千葉県内房・・

.....略.....

***** 解説 *****

東日本大震災クラスの津波が来襲します。

ただちに避難してください。

<大津波警報>

大きな津波が襲い甚大な被害が発生します。

沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難
してください。

津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れ
ないでください。

・・・・・・・・略・・・・・・・・

*****震源要素の速報*****

〔震源・規模〕

○月○日１０時００分頃地震がありました。

震源地は、和歌山県南方沖（北緯３３．０度、東経１３６．０度、潮岬の南東５０Km 付近）で、震源の深さは１０Km、地震の規模（マグニチュード）は８を超える巨大地震と推定されます。

ツナミジョウホウ９シモノセキ

津波情報（津波に関するその他の情報）

令和５年○月○日１１時３５分 気象庁発表

津波予報（若干の海面変動）をお知らせします。

*****本文*****

若干の海面変動が予想されている沿岸は次のとおりです。

＜津波予報（若干の海面変動）＞

広島県、愛媛県瀬戸内海沿岸、山口県瀬戸内海沿岸、 福岡県
瀬戸内海沿岸、大分県瀬戸内海沿岸

*****解説*****

＜津波予報（若干の海面変動）＞

若干の海面変動が予想されますが、被害の心配はありません。

*****震源要素の速報*****

〔震源・規模〕

○月○日１１時３０分頃地震がありました。

震源地は、周防灘（北緯３３．８度、東経１３１．５度）で、震源の深さは約１０Km、地震の規模（マグニチュード）は６．７と推定されます。

〔 3 － 9 〕 大気汚染状況常時監視観測局

測 定 局				設置主体
番号	地域区分	名 称	所 在 地	
1	周南	光高校	光市	山口県
2		浅江中学校		
3		豊井小学校	下松市	
4		下松市役所		
5		櫛浜小学校	周南市	
6		徳山商工高校		
7		周南総合庁舎		
8		浦山送水場		
9		宮の前児童公園		

〔 3 － 1 0 〕 大気汚染緊急時における一斉指令受信施設

会 社 名 等	所 在 地
出光興産(株)徳山事業所	周南市新宮町 1－1
(株)トクヤマ徳山製造所	周南市御影町 1－1
日本ゼオン(株)徳山工場	周南市那智町 2－1
徳山アスコン	周南市大字栗屋字奈切 50-13
日本精蠟(株)徳山工場	周南市大島 850
中国電力(株)下松発電所	下松市平田東潮上 484
東洋鋼鈑(株)下松工場	下松市豊井 1302－1
(株)日立製作所笠戸事業所	下松市東豊井 794
恋路クリーンセンター	下松市大字河内 340
日鉄ステンレス(株)製造本部山口製造所光エリア	光市島田 3434
武田薬品工業(株)光工場	光市光井武田 4720
東ソー(株)南陽事業所	周南市開成町 4560
日鉄ステンレス(株)製造本部山口製造所周南エリア	周南市野村南町 4976－2
東ソー・シリカ(株)南陽工場	周南市開成町 4560